

京都府公立大学法人京都府立大学 女性研究者支援事業

1. 事業沿革

- ・ 平成 25 年 8 月 文部科学省女性研究者研究活動支援事業（一般型）採択
- ・ 平成 25 年 10 月 男女共同参画推進委員会の設置、男女共同参画推進室を開設
- ・ 平成 26 年 7 月 男女共同参画推進基本理念・基本方針の策定

2. 事業実績

① 両立支援（かつらプロジェクト）

- ・ 研究支援員制度
平成 25 年度（11 月～3 月）利用教員 10 名（女性 8 名、男性 2 名）研究支援員 23 名
平成 25 年度研究支援員制度報告会（H26. 4）
平成 26 年度（前期）利用研究者 10 名（女性 8 名、男性 2 名）研究支援員 13 名
平成 26 年度研究支援員意見交換会（H26. 7）
- ・ 保育支援プログラム（保育助成登録者 5 名（H25）、保育助成登録者 8 名（H26）
京都府立医科大学病児保育室「こがも」利用登録者 6 名（H26）
 - ・ 京都府立医科大学病児保育室「こがも」利用料助成（H26. 7～）
（延べ利用人数 2 名、利用時間 18 時間）
 - ・ 夜間・休日・病児・病後児保育サービスの利用料助成（H26. 1～）
（延べ利用人数 4 名、利用時間 57 時間）

② 若手研究者育成（あおいプロジェクト）

- ・ 大学院生ニーズ調査（H26. 6-7）回答数 125 名（回答率 40. 4%）
- ・ 女性研究者支援メンター制度（平成 26 年 10 月より開始）
メンター勉強会参加者数 10 名（5/29）、18 名（8/7）、メンター登録者数 26 名
- ・ スキルアップセミナーの開催（英語論文執筆セミナー）
参加者数：17 名（9/8）、12 名（9/22）、7 名（9/29）
- ・ 女性のキャリアデザインをテーマにしたロールモデルセミナーの開催
あおいサロン：27 名（2/5）、25 名（5/29）、12 名（7/3）
あおいセミナー：27 名（3/3）、7 名（3/8）、17 名（3/10）、12 名（7/18）

③ 意識啓発・女性研究者比率向上

- ・ ニュースレター発行（第 1 号、第 2 号）、事業報告書の刊行（H26. 3）
- ・ ホームページの開設（H26. 2）、推進室作成リーフレットの作成（H26. 2）
ワーク・ライフ・バランスセミナー～これからの時代の働き方を語ろう～「イクメン」男性本音トーク（9/4）参加者数 26 名
- ・ 教員公募要項全てに男女共同参画を推進している旨を記載（7 件）

④ 同窓会との連携

- ・ 卒業生就業状況アンケート調査（H25. 11-12）
調査対象 766 名（卒業後 5 年、10 年、15 年） 回答数 276 名（回答率 36. 0%）
- ・ キックオフシンポジウム「大学における男女共同参画や女性研究者支援の推進に向けて」（2/27）
参加者数 92 名

【連絡先】京都府公立大学法人京都府立大学 男女共同参画推進室

TEL: 075-703-5143 FAX: 075-703-5149

e-mail: danjo@kpu.ac.jp www.kpu-sankaku.jp

京都府立大学 女性研究者支援事業

女性研究者支援事業がめざすもの

研究者・院生・学生・卒業生が
相互に支えあうネットワークづくりで
多様性ゆたかな大学をめざします

女性教員の在籍比率

26名(平成25年度) → 29名(平成27年度)

女性教員の採用比率

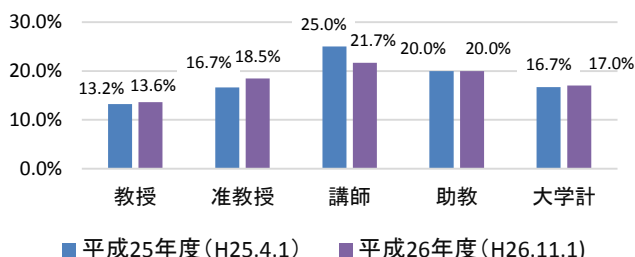
→ 離職者の半数を女性で採用する

男女共同参画推進基本方針

1. 男女共同参画の視点に立った教育・研究環境および就業体制の確立
2. 教育・研究及び就業と家庭生活との両立を図るための支援
3. 男女共同参画に関する啓発活動の推進
4. 大学運営における意思決定への女性参画の推進
5. 男女共同参画を推進する地域社会や自治体との協調・連携の推進

平成26年7月策定

職階別女性教員の比率



1. ライフイベント期間中の研究活動支援

研究支援員の配置

出産・育児・介護等のため、研究に十分な時間を確保することがむづかしい研究者が研究活動を継続できるよう、支援員(本学院生等)を配置

年度	利用者数	理由	支援員数
平成25年度	10名 (女性8名、男性2名)	育児8名、 介護2名	23名
平成26年度 (前期)	10名 (女性8名、男性2名)	育児8名、 介護2名	13名

保育支援

- 京都府立医科大学病児保育室「こがも」の利用助成
- 夜間・休日・病児・病後児保育利用助成



ライフイベント中の教員の交流会

3 意識啓発・女性研究者比率向上

シンポジウムや様々な情報発信を通じた意識啓発

- キックオフシンポジウム
- ワーク・ライフ・バランスセミナー
- ニュースレターの発行
- ホームページの開設



キックオフシンポジウム

女性研究者比率向上のためのポジティブ・アクション
・教員公募要項に男女共同参画を推進している旨を記載

2. 若手研究者育成

研究者を目指す女子学生のキャリア形成を支援
交流による人脈形成、エンパワーメント

- 大学院生ニーズ調査
- 女性メンター制度
- ロールモデルセミナー
- スキルアップセミナー
- 交流会



あおいサロン
(大学院生の交流の場)



4. 自主事業

女子高校生のキャリア形成の支援

- オープンキャンパスでのトークセッション

大学の全構成員の

ワーク・ライフ・バランス支援

- 学童保育
「夏休み府大キッズLabo」



高校生と大学院生(博士後期課程)との対話